アンソロピック（Anthropic）IPO解剖

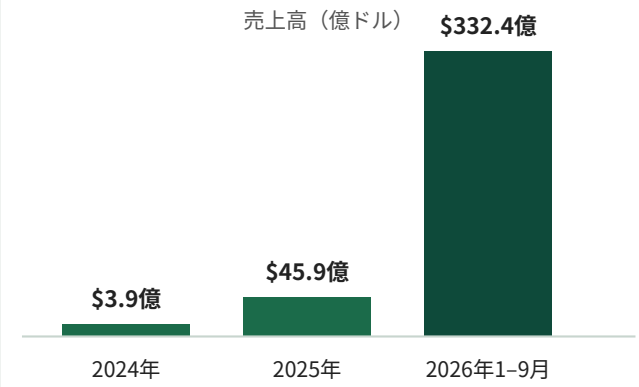
数字1枚まとめ — Form S-1/A（2026-11-10提出、SEC EDGAR）より

2026年11月16日　ボタラボ投資研究所

①　IPO条件

仮条件	$70–78（1株あたり）
公募株数	8.25億株（新株 8.0135億株＋売出 0.2365億株）
グリーンシュー	追加 1.2375億株
同時私募	$26B（7社：AMD・Broadcom・Google・Micron・Microsoft・NVIDIA・TSMC Partners）
手取り（見込み）	約$84.6B（IPO＋私募の合計、中間値$74前提）
時価総額	約$1.0兆（発行済ベース・上限$78）／希薄化後 $1.4兆（報道値）
日程	価格決定 11/18（米国時間）・上場 11/19　NASDAQ「ANT」

②　売上・損益 — 売上は爆発、利益はまだ赤字



Q3 2026 売上	$169.6億（前年比12.3倍）
ランレート売上	約$810億（10/31時点）
Q3 2026 営業損失	$5.67億
2026年1–9月 純損失	$1,040億
**　主因：時価評価損**	$943億（転換社債等、非現金）
計算コスト／売上	160%（2025年）→ 57%（2026年1–9月）
NRR（売上高継続率）	約900%（9/30時点）

③　計算資源コミットメント — 巨額の固定費が先に立つ

総額	$9,009億（約$900.9B、9/30時点＋その後の契約。ほぼ全て計算資源・インフラ）
Microsoft	$472億（2026年11月–2033年6月、最低額・take-or-pay）
Google	$1,213億（2026年4月–2033年7月、最低額）
AWS（Amazon）	$1,100億（2026年5月–2036年4月、最低額）
12か月以内の支払	$707億（うち約$4.2Bは条件付き・解約可能）
潜在支払（固定額なし）	$1,500–1,750億（契約債務表の外。例：Google追加TPU 約$1,250–1,500億）
期間	約$4,516億が2030年末まで、残りのほぼ全てが2031–2045年

④　結論 — 買うべきか

初日は全力で買わない

買うなら少額・分割で。初日の熱狂は値段が読めない。

本命は押し目 — 初決算・ロックアップ明け

売上は12倍でも、$9,009億の固定コミットメントと赤字が重い。初決算で「計算コスト比率がさらに下がるか」を見てから。

出典：Anthropic, PBC Form S-1/A Amendment No. 2（2026-11-10提出、SEC EDGAR、CIK 0002130357）。金額は原文の $ millions 建てを億ドル換算。

希薄化後$1.4兆はS-1原文に記載がなく報道値。本資料は情報提供であり、投資助言ではありません。